

平成29年度

「多様な学習を支援する高等学校の推進事業」
定時制・通信制課程における支援・相談体制の構築
～外部機関の教育力を活用した学校と生徒の社会力の向上～

最 終 報 告 書



山形県立霞城学園高等学校

学校と生徒の社会力向上 次のステージへ向けて

山形県立霞城学園高等学校 浅 黄 喜 悦

今年、日本における高等学校定時制通信制教育が70周年を迎えました。戦後間もない頃、社会や経済の混乱が収まりきらない中、働きながら学びたいという若者の声に応える形でのスタートでした。現在も基底に流れるその役割は変わらないながら、直面する課題はより複合的なものとなっています。入学前の教育歴、家庭、学力、ライフスキルなど、いずれの面においても多様化が著しく、幅広い対応を求められることが増えています。そうした中で取り組んだ「定時制・通信制課程における支援・相談体制の構築」を研究課題とするこの事業は時宜を得たものであり、校内では「CSプロジェクト」(キャリアサポートプロジェクト)の通称で、教育活動の核として定着してきました。

3年間を通して最も手応えを感じるのが、サブタイトルに「外部機関の教育力を活用した」とあるように、お二人の専門スタッフ(進路アドバイザー・キャリアカウンセラー)との協働による成果です。進路サポート室が設けられ、随時相談に訪れることができる場があることによって、相談活動が充実したものとなりました。教員とは違う角度からの助言やソーシャルスキルトレーニング講座を始めとする幅広いサポートをいただくことによって、生徒たちの意欲の高まりと、前向きさが増したことが実感できました。また、教員自身がこれまでの自分の経験の殻を破って、最新の情報を得ることや様々なスキルを学ぶ機会を多く持つことができました。いただいた多くのアドバイスを生かして、本校生の実態に即したオリジナルの『KAJO☆進路ハンドブック』が完成し、活用しやすい形で電子データもオープン化されたことは、本校のキャリア教育の柱として大きな財産となっています。

さらに、学力向上支援の面でも着実に前進することができました。これまで取り組んできた授業のユニバーサルデザイン化などの工夫に加え、探究型学習について研修の機会を多く設け、実践を通じて研鑽を深める流れが定着してきました。総合的な学習の時間ではグループごとのテーマで探究活動を行い、その成果発表会も2年目となり充実度が増しています。基礎学力アップと進学希望者の実力養成の両面について、実態と希望に応じてきめ細かな対応を行っています。また連携校との間では、様々な場面での情報交換やキャリアカウンセラーの派遣という形でパイプをより太いものにすることができました。

一方で、「生徒の社会力」をさらに高めるために継続的に取り組む体制づくり、生徒の進路選択の幅をできるだけ広く確保するための入学後早期の対応と見通しの立て方、定時制通信制に学ぶ生徒たちにより適した探究型学習のあり方、などの課題も見えてきています。加えて、国の進める高校教育の内容充実や高大接続に焦点をあてた改革の中で、カリキュラム・マネジメントの徹底が強調されており、その要素の一つとして社会に開かれた教育課程、とりわけ社会の教育資源を活用することがあります。まさに「学校の社会力」の強化が求められています。本事業の成果と課題の分析を丁寧に行い全職員で共有し、今後の学校経営に生かしていかなければならないとの思いを強くしております。

最後になりますが、3年間にわたり貴重なご助言をいただきました推進委員の皆様へ感謝申し上げますとともに、今後ともご指導を賜りますようお願いいたします。

目 次

巻頭言 「学校と生徒の社会力向上 次のステージへ向けて」

山形県立霞城学園高等学校長 浅黄 喜悦

I 事業計画

1 本校の概要	1
2 これまでの本校キャリア教育の取組み	
(1) キャリア教育の取組み(定時制)	1～5
(2) キャリア教育総合実践プログラム(通信制)	6～10

II 研究について

1 現状と課題	11
2 事業概要	11
3 調査の具体的な内容・方法・推進事業概要図	12～13
4 推進委員会	14
5 校内委員会役割・組織図	15
6 平成29年度CSプロジェクト年間計画	17

III 連携校

1 連携校の研究成果	
(1) 山形県立新庄北高等学校(定時制)	18～22
(2) 山形県立米沢工業高等学校(定時制)	23
(3) 山形県立鶴岡南高等学校(通信制)	24～25
(4) 山形県立鶴岡工業高等学校(定時制)	26～29
(5) 山形県立酒田西高等学校(定時制)	30～31
2 事務局より	31

IV 事業報告

1 近年の本校定時制の進路について	
(1) 本校定時制の進路希望の推移	32～34
①卒業予定者の進路決定状況	
②卒業予定者の進学、就職の推移	
(2) 本校定時制の離職状況について	34～36
①新規学卒者の離職状況(全国・県内との比較)	
②本校定時制の離職状況について	
(3) 本校定時制の退学状況について	36～37

2	小委員会の活動報告	
A	相談活動	
	定時制	38～43
	通信制	44
B	講座・研修	
	定時制	45～61
	通信制	62～69
C	進路ハンドブック	70～76
D	基礎学力アップ	
	定時制	77～81
	通信制	82～84
	基礎学力・マルチメディア教育の取り組み（通信制）	85
E	進学者対策	
	定時制	86～90
	通信制	91～100
F	ライフスキル・発達障害・生涯学習講座等	
	①ライフスキル	
	定時制	101～103
	通信制	104
	②発達障害支援・外部機関との連携	105
	③生涯学習講座	106～107
V	取り組みの成果と課題	108～111
VI	まとめ	112～119

I 事業計画

1 本校の概要

本校はⅠ・Ⅱ・Ⅲ部（午前・午後・夜間）の定時制の課程、Ⅳ部の通信制の課程を持つ多部制単位制の高等学校である。平成13年に霞城セントラルビルに移転し、Ⅰ・Ⅱ部を開設、全面開校し現在の形となり、平成28年度に創立20周年を迎えた。

在籍数は、平成29年5月1日現在で定時制234名、通信制705名（うち履修登録者420名）。その年によって変動はあるが、定時制・通信制それぞれの課程で毎年約70名が卒業している。

2 これまでの本校キャリア教育の取組み

(1) キャリア教育の取組み（定時制）

本校定時制では平成23年1月の中央教育審議会答申を受け、『キャリア教育の手引き』を作成し、「各教科・科目における取組み」「総合的な学習の時間における取組み」「特別活動における取組み」の各分野から総合的にキャリア教育を推進することを意図し、各年次の目標を下記のように定めている。

1年次における進路目標 — 自己理解「調べる」

- ・新しい環境に適応するとともに他者との望ましい人間関係を構築する
- ・学習活動を通して自己の能力適性を理解する
- ・様々な情報を収集し進路選択の幅を広げる

2年次（3年次）における進路目標 — 自己啓発「行動する」

- ・他者の価値観や個性を肯定的に認め、受容する
- ・学習活動を通して勤労観・職業観を育成する
- ・自己の職業的な能力適性を理解し、将来設計を図る
- ・進路実現に向けた課題を理解し、検討する

卒業年次における進路目標 — 自己実現「目標に向かって進む」

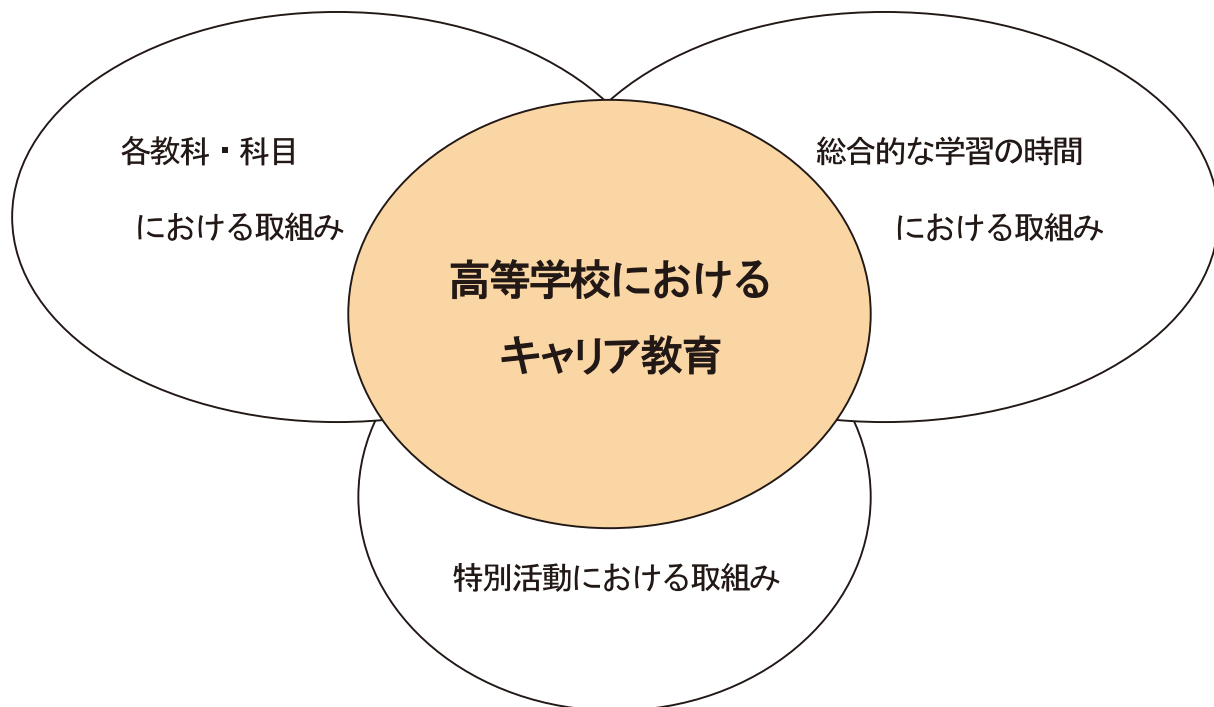
- ・自己の能力適性を的確に判断し、卒業後の進路について具体的な目標と課題を定め実行に移す
- ・理想と現実の葛藤を通して困難を克服する
- ・さまざまなスキルを身に付ける

（『キャリア教育の手引き』P6より）

本校では平成21・22年度に文部科学省の研究委託事業である「高等学校における発達障害のある生徒への支援事業」を行い、教職員の発達障害に関する理解を深め、さまざまな支援・対応の枠組みを構築した。それに加え様々な外部機関や県の事業との連携を図り、進路実現に向けて次頁のようにキャリア教育を推進してきており、27年度からは本事業における外部人材の活用、更なるキャリア教育の実現、個々の生徒の進路実現の研究を推進している。

〈 キャリア教育の全体像 〉

〈イメージ図〉



一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育が「キャリア教育」である。（平 23「中央教育審議会答申」）

※社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現して行く過程を「キャリア発達」という。

◎ 言い換えれば、「子ども・若者が、社会の一員としての役割を果たすとともに、それぞれの個性、持ち味を最大限に発揮しながら、自立して生きていくために必要な能力や態度を育てる教育」と表すこともできる。（平 23 「高校キャリア教育の手引き」）

■ 各教科・科目で進めるキャリア教育 ⇒ 各教科・科目の学習を将来の生活と結び付ける

- その教科・科目で学んでいる内容が活用されている場面を伝える
- その教科・科目を学ぶ面白さ・楽しさを伝える
- その教科・科目を学ぶことによって培われる能力・態度とそれらの意義を伝える

■ 総合的な学習の時間を通したキャリア教育 ⇒ 横断的・総合的学習や探究的学習

- ハローワーク、上級学校、経済団体、企業などの理解・協力のもと、体験的学習を実施
- 各部・年次ごと、あるいは年次オープンで、社会体験・自然体験などのテーマ学習を実施

■ 「特別活動」における取組み

- ホームルーム活動において、キャリア教育の視点での進路の時間を計画的に実施
- 学校行事や生徒会活動で、それぞれの特質を生かした体験的活動を実施

[キャリア教育で育成すべき力 = 「基礎的・汎用的能力」]

人間関係形成・社会形成能力

自己理解・自己管理能力

課題対応能力

キャリアプランニング能力

<学習指導要領を踏まえ、学校や地域の特色、生徒の発達段階に応じて設定していく>

高等学校におけるキャリア教育の目標

現実的探索・試行と社会的移行準備

- 自己理解の深化と自己受容
- 選択基準としての職業観。勤労観の確立
- 将来設計の立案と社会的以降の準備
- 進路の現実味と試行的参加

2・3年次のキャリア発達課題

- ・他者の価値観や個性を肯定的に認め、受容する
- ・学習活動を通して勤労観・職業観を育成する
- ・自己の職業的な能力適性を理解し、将来設計を図る
- ・進路実現に向けた課題を理解し、検討する

進学先・社会での活躍

人間関係形成・社会形成能力

自己理解・自己管理能力

課題対応能力

高等学校のキャリア教育

キャリアプランニング能力

中学校のキャリア教育

卒業年次のキャリア発達課題

- ・自己の能力適性を的確に判断し、卒業後の進路について具体的な目標と課題を定め実行に移す
- ・理想と現実の葛藤を通して困難を克服する
- ・さまざまなスキルを身に付ける

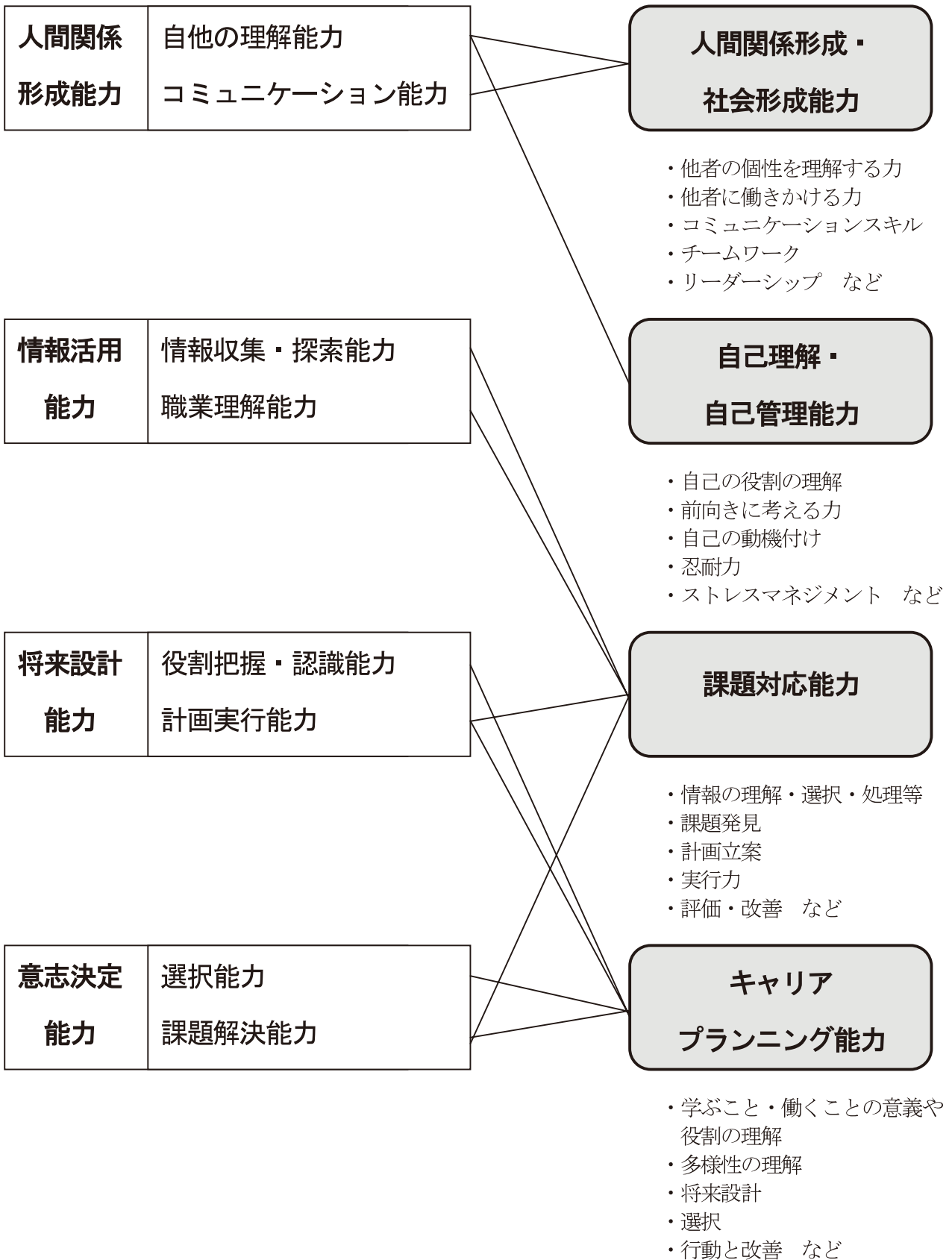
入学年次のキャリア発達課題

- ・新しい環境に適応するとともに他者との望ましい人間関係を構築する
- ・学習活動を通して自己の能力適性を理解する
- ・様々な情報を収集し進路選択の幅を広げる

「キャリア発達に関わる諸能力(例)」

「基礎的・汎用的能力」

(4領域8能力)



2017 外部機関と連携したキャリア教育(定時制)

前期	進路行事	関係機関等	進路サポート(講座)	進路サポート室(相談)	特別活動	関係機関	総合的な学習の時間	関係機関	進路講習・模範試験等	
4月	進路希望調査①	4/13							進路講習・模範試験等 個別講習申し込み	
5月	マネープラン学習会 進路説明会(保護者) 進路ガイダンス	5/20 5/20 6/14 6/19	キャリアプランニング検 若者就職サポートセンター (キャリアプランニング検)	6/6	LHR 進路学習①	5/18	卒「進路学習」① II「ライフスキル」	5/16 5/16 6/13 ハローワークs 講座2h	面接小論文指導申し込み 卒進研マーク	
6月	キャリアカウンセリング① (キャリアプランニング検)	6/14 6/19	若者就職サポートセンター (キャリアプランニング検)	7/19	卒業者予定者相談活動開始 LHR 進路学習②	7/6	卒「進路学習」②	卒進研マーク	6/23 6/30	
7月	求人票公開 三者面談 就職セミナー (キャリアプランニング検)	7/1 7月中 7/25~28	SST講座① 一面接講座4日間	7/19	卒業者予定者相談活動開始 LHR 進路学習②	7/6	卒「進路学習」③ I・II 部 着こなし講座 I・II 部 作文模範	” 高2進研模範 高1・2 夏季講習 高1・2 進学セミナー 卒 夏季講習	7/1 7/1 7/25~28 7/26 ~8/21	
8月	応募前企業見学 高2・インターナショナル 応募書類完成	7~8月 7~8月 8/22~31	SST講座②	8/7			卒「進路学習」④ I 先輩の話を聞く	県 魅力あふれる高校づく り推進事業		
9月	応募書類発送 外部講師による模範面接 就職試験開始 進路希望調査②	9/5~ 9/12 9/15~ 9/6	教員向け合同研修会① SST講座③	9/6 9/13	LHR 就職試験前講話 LHR 進路学習③ ※2年次 桑名先生の進路講座	8/24 9/14		卒 進研マーク	9/15・16	
10月	未内定 再応募 就職案内定着「緊急集会」 キャリアカウンセリング② 未内定者対象	随時 10/17 10/31	SST講座④ SST講座⑤ SST講座⑥	10/4 10/10 10/25			III「ライフスキル」 I・II「山形の企業を知る」① I・II「山形の企業を知る」②	後期:4時間×4日 10/3 10/30 講師 田中宣行氏	卒 進研記述 高2進研模範 高1進研模範	10/13・14 10/27・28 10/28
11月	高校生のための就職面接会	11/2	SST講座⑦ SST講座⑧ 教員向け合同研修会②	11/8 11/21 11/28	やまがたのスペース・リストに 聞くトップセミナー	11/16	I・II「山形の企業を知る」③ I・II「山形の企業を知る」④ ※11/7 訪問企業	11/7 11/17 午前:伊藤製作所/てん六 午後:シベール/大風印刷	卒 進研マーク	11/2・3
12月	進路ガイダンス 次年度卒業 就職セミナー	12/12 12/25・26	SST講座⑨ SST講座⑩	12/6 12/19	進路ガイダンス 演劇による進路啓発	12/12	総合的な学習の時間発表会	高1・2 冬期講習 高1・2 進学セミナー 卒 冬期講習	12/25~28 12/25 12/25~ 1/5	
1月	センター試験激励会	1/11	SST講座⑪ SST講座⑫	1/10 1/25	次年度卒業予定者相談開始			センター試験 高2進研模範 高1進研模範	1/13・14 1/27・28 1/28	
2月	合同就職面接会 高2対象「ごとセミナー」 外部講師による模範面接	2/16 2/22 ”	SST講座⑬	2/8	卒年LHR「離職防止・ 消費者センター講座」	2/9	高1・2 訪問企業 消費者生活センター	高1・2 「春課題」		
3月										